



# 大阪市立 義務教育学校 生野未来学園

学園長名 中山 吉一 准校長名 楠井 誠二  
 所在地 〒544-0024 大阪市生野区生野西3-5-40  
 電話 06-6716-0121 FAX 06-6716-2153  
 URL http://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/j672489/



## 予定されている主な学校行事

	【共通】	【前期課程】	【後期課程】
4月		入学式	家庭訪問
5月		家庭訪問 1年～4年運動会 遠足	中間テスト 7年二泊移住 9年修学旅行
6月	プール開き	学習参観	期末テスト 9年実力テスト
7月	期末懇談	5年林間学習	
8月			9年実力テスト
9月		1年～4年学習参観5・6年体育大会	7～9年体育大会 9年フェスティバル
10月		作品展	中間テスト 文化発表会
11月	芸術鑑賞会	遠足	
12月	期末懇談		進路懇談
1月			
2月		学習発表会	7・8年学年末テスト
3月			卒業式

## 標準服



## 教育目標

「集団の中で自分の良さを伸ばしていける子を育てる」  
 ・豊かな心と健全な身体を育む。基礎的基本的な学力の充実と、基本的な生活習慣の確立を通じて、主体的に学習に取り組み、自律し、協力しあう子を育てる。  
 (自学・自律・思いやり)

## 校訓

「はばたく子 つながる子 切り開く子」  
 ・自分・学校・まちに誇りを持ち未来にはばたく子  
 ・思いを伝えあい、助け合い社会とつながる子  
 ・自ら課題を持ち、あきらめずにチャレンジ未来を切り開く子

## 重点目標

【学力の向上】 【道徳心・社会性の育成】 【健康・体力の保持増進】

## 令和3年度全国学力・学習状況調査(後期過程)

### ● 平均正答率 (%)

国語	数学
58	45

### ● 結果概要

<国語>  
 全国と比較して平均正答率でマイナスポイントとなっているが、一昨年度と比べて差は縮まっている。しかしながら、記述式の設定で、正答率だけでなく無回答率の高くなっている。このことから、文章を読み取り、自分の考えを持ち表現することに課題があると思われる。読解力を高める指導を昨年度から継続して行っており、力はついてきていると思われるが、表現力を高める指導も注力する必要がある。また、得点分布の二極化が顕著であり、低位層の引き上げが必要である。

<数学>  
 全国と比較して平均正答率でマイナスポイントとなっており、引き続き課題が見られる。特に「数と式」領域において、記述式の正答率の低さと無回答率の高さが顕著となっている。国語同様、与えられた情報を読み取り、自分の考えを持つことに課題があると思われる。

る。基本的な計算力を高める取組(計算チャレンジ)を3年間続けてきており、成果は上がってきているが、全国調査に対応できる力はまだついていないと思われる。また、得点分布の二極化が顕著であり、引き続き苦手意識の高い生徒への支援が課題となっている。

### ● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

○授業規律は確保できており、落ち着いた環境で授業に取り組むことができている。今年度も新型コロナウイルス感染症に係る休業等で授業時数の確保を図る中ではあるが、「わかる・できる授業」の実施に努めており、ICT機器の積極的な活用や生徒の話し合い活動にも取り組んでいる。基礎学力の定着に向けた取組を進めていく。また、家庭学習の定着を含め苦手意識の高い生徒に対しての学力向上への取組を充実させていく。

○生徒質問紙において、「将来の夢や目標を持っていますか」に肯定的に回答している生徒が全国に比べて低くなっているが、「よいところがある」と肯定的に答える生徒は全国を上回っていることから、キャリア教育を推進することが必要であると考え。

## 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(後期過程)

### ● 種目別平均値 ※持久走と20mシャトルランのうち、20mシャトルランを選択して実施した。

性別	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	持久走(秒)
男子	26.43	27.62	38.30	50.60	—
女子	22.83	20.96	38.45	45.07	—

  

性別	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	75.28	8.48	191.32	17.34	38.78
女子	54.59	9.29	154.58	11.76	44.46

### ● 結果概要

子どもの活動場所が限られ、多くの生徒が体育的活動を、校内に限定された。コロナウィルス拡大防止措置による教育活動の制限等が運動量減少の要因である。男女ともに全国、全市の平均を大きく下回る原因として、幼少の頃より運動の機会が少なく、跳ぶ、走る、投げるなどの経験

が少ないことが考えられる。男子における「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答が全国平均60.6%に対して本校が45.0%である。また、1週間の総運動時間が60分未満の生徒は、男6.2%女29.1%である。

### ● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

生徒数に対して、部活動の開設数を多くして校内での運動の機会を増やしている。また、球技大会や様々な教育活動を通して、スポーツや運動に対する苦手意識を取り除くようにしている。校外や課外での活動の場を学校として、どう生徒へアプローチしていくか考えていく必要性がある。

## 運営に関する計画

### ● 計画のエッセンス

大阪市全体の課題である学力の向上はもちろんのこと開校初年度である今年、「教科横断的な視点を持った教育活動」「教育課程の編成」「地域と連携、教育に必要な人材・資源の発掘」に視点を於いたカリキュラム・マネジメントの確立が課題。この2点を中心に大阪市の新しい教育振興基本計画の下、取り組みを進める。

### 【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

・小学校学力経年調査及び中学校チャレンジテストにおける国語及び算数・数学の平均正答率の対全国比・対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。  
 ・小学校学力経年調査及び校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツすることが好きですか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を70%以上にする。

### ● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】  
 ・自発的に楽しめる活動を多く取り入れ、自分の良いところを再認識することにより校内調査における「学校は楽しいと思いますか」の質問に対して、肯定的な回答する児童・生徒の割合を80%以上にする。  
 ・年度末の校内調査において、不登校児童・生徒の在籍比率を年度当初より減少させる。

### 【学びを支える教育環境の充実】

・デジタル教材を活用した朝学習を週2回実施する。  
 ・カリキュラム・マネジメントの考え方を共有するために、年間2回以上外部講師を招聘した研修会を開く。

## 卒業後の進路

過去3年間で進学者数の多い学校を、国公立・私立別に五十音順に記載しています。学校名の後ろに過去3年間の進学者数の累計を記載しています。

● 過去3年間の卒業生数

令和3年度	令和2年度	令和元年度
81	95	104

### 【国公立】

阿倍野 生野 生野工業(6) 泉尾工業 市岡 今宮 今宮工科(4) 藤町総合 大阪ビジネスフロンティア(12) 大阪府教育センター附属(9) 大阪わかば(勝山・桃谷)(4) 大塚 柴島(3) 工芸(2) 咲くやこの花 桜宮(2) 清水谷(2) 水都国際 住吉(2) 住吉商業 成城(6) 大正白旗(6) 鶴見商業(2) 天王寺 西 西成(3) 西野田工科(2) 農芸 野崎 花園(2) 沢愛(4) 阪南(3) 東 東住吉(7) 東住吉総合(13) 枚岡樟風(3) 布施(3) 布施北 布施工科(5) 茨田(2) 港(6) 南都島工業(3) 桃谷(通信制・定時制夜間)(2) 八尾(3) 八尾北(4)

### 【私立】

あべの翔学(6) 上宮(5) 追手門学院大手前(2) 大阪(2) 大阪信愛学園(9) 大阪学院大学 大阪学芸(3) 大阪観光(2) 大阪産業大学附属(5) 大阪商業大学(4) 大阪女学院(2) 大阪体育大学浪商 大阪電気通信大学(2) 大阪桐蔭 大阪夕陽丘学園(2) 関西大学北陽 近畿大学附属 金蘭会(2) 興徳(16) 好文学園女子 金光大阪 金光藤蔭(5) 寒川 四天王寺 常翔学園(5) 城南学園 昇陽 清風 天王寺学院 天理(2) 桐蔭学園 東海大学付属大阪仰光(2) 同志社香里 花咲徳栄 阪南大学(11) プール学院 明浄学院(3) 桃山学院(4) 八洲学園 麗正社 ルネサンス大阪 YMCA学院